

2016 年度研修プログラムの目標 『日本語教育について研究、発表しよう！』

- ① 日本語教育学の分野で、現在どんな研究が、どんな方法で行われているか知る
- ② ディスカッションを通じて各自の研究テーマを明確化し、研究計画を作成、発表する
- ③ 研究、発表のための日本語表現力を向上させる

■ スケジュール

	7月11日(月)	7月12日(火)	7月13日(水)	7月14日(木)	7月15日(金)
10:00-11:30	オリエンテーション 大田 美紀	研究例紹介①★ 山崎	先輩の体験談②★ Пурик Ирина	研究計画発表準備① (個別作業)	振り返り 大田
11:40-13:10	日本語教育学概要★ 大田 美紀	研究例紹介②★ 奥村 朋恵	研究例紹介④★ Пурик	研究計画発表準備② (個別作業)	修了式、懇親会
14:10-15:40	先輩の体験談①★ СТРИЖАК Ульяна	研究例紹介③★ 阿部 弘	研究発表の表現★ 奥村	研究計画の発表①★ Пурик、阿部、大田	
15:50-17:10	研究計画書について★ 山崎 紀子	研究計画の考察① (個別作業)	研究計画の考察② (グループディスカッション)	研究計画の発表②★ Пурик、阿部、大田	
	ポートフォリオ 大田	ポートフォリオ 大田	ポートフォリオ 大田		

★印：外部からの聴講生受け入れ

■ 講師紹介

ウリアナ ストリジャック СТРИЖАК Ульяна Петровна

イリーナ プーリク Пурик Ирина Владимировна

阿部 弘 (あべ ひろし)

山崎 紀子 (やまさき のりこ)

奥村 朋恵 (おくむら ともえ)

大田 美紀 (おおた みき)

モスクワ市立教育大学日本語学科長

ノボシビルスク シベリア北海道センター 副センター長

高等経済大学及び、モスクワ市立教育大学上級講師、国際交流基金モスクワ JF 講座講師

国際交流基金日本語専門家 (サハリン国立総合大学)

国際交流基金日本語専門家 (ノボシビルスク国立総合大学)

国際交流基金日本語上級専門家 (モスクワ市立教育大学、国際交流基金モスクワ事務所)

■ 研修参加者

No	所属機関	所在地	希望分野、テーマ
1	第 1399 学校	モスクワ	ロシアの小中等機関における 日本語教育の進め方
2	リヤザン国立大学	リヤザン	①授業での生教材の扱い方 ②ホームリーディングタスク
3	サンクトペテルブルグ国立大学	サンクトペテルブルグ	教育戦略 (教育問題、言語学)
4	第 44 学校	サンクトペテルブルグ	子どもの漢字能力を上げる方法
5	ウラジオストク海軍士官学校	ウラジオストク	ロシアの教育改革と現代的な教育本位(本質)
6	アストラハン国立大学	アストラハン	①中上級への教え方(コースプラン) ②ロシア発行教科書比較分析
7	リヤザン国立大学	リヤザン	類似文法教育に関わるテーマ
8	日本語センター「夢」	エカテリンブルグ	『まるごと 日本のことばと文化』の コースにおける評価方法